

広報

# やすらぎ

No.107 令和3年11月15日発行

## 一番嬉しいプレゼント ぶなの園住民の健康を祝う集い



佐々木理事長よりお祝いの言葉

9月16日、ぶなの園で開催された「住民の健康を祝う集い」。多くのご来賓をお招きして盛大にお祝いしたいところでしたが、今年も入所者と職員のみでの実施となりました。西和賀町長はじめ多数の方々より祝福のメッセージが届いており、職員が心を込めて代読。お祝いの記念品は町から90歳以上の入所者に、やすらぎ会からはシヨートステイ利用者を含む全入

所者に準備。代表して2名の入所者に受け取っていただいています。最後に満99歳でぶなの園最高齢の高橋ナツさんからお礼の言葉があり、式典の部は終了です。厨房職員が腕を振るったお昼の御祝膳は大好評で、皆さんゆっくと味わっておいしかったです。午後は沢内地区三保育所の園児たちのビデオをステージに映写。来園が叶わない中で考えた企画ですが、各保育所のご協力で運動会練習など元気な姿を届けられることができ、入所者の皆さんは何度も



映し出された子どもたちの姿に皆さん釘づけ

繰り返し見入っております。一番嬉しいプレゼントになったかもしれません。



お礼を述べる高橋ナツさん

# みんなで体力向上

## デイサービスぶなの園

現在デイぶなでは、人数を限ってリハビリを実施しています。理学療法士の指導のもと、ストレッチや筋力トレーニング、リハビリ機器を使うなどして一人20分程のメニューです。利用者の皆さんは回数を重ねるうちに少しずつ慣れてきたようで、意欲的な姿が見られます。終わった後は「あ〜、だいぶ体軽くなった」と上々の評判。休憩時間を使い、職員もリハビリ機器で運動を行なっています。利用者さんと共に体力維持、いや向上を目指します！



膝関節の可動域をゆっくりと確認

# 世界の選手たちへ届け

## デイサービスがたくりの園

新型コロナの影響で1年延期となった東京オリンピック。かたくりの園では選手の健闘を祈って、創作活動で五輪マークを作成することにしました。フェルトを1枚1枚縫って円を作り、日本地図は和紙を使い丁寧にちぎり絵で作成しました。利用者からは「きれいに出来て良かった」、「日本でのオリンピックが見られていい記念になった」など、閉幕後も話しは尽きない毎日。世界の選手たちへの想いは届いたことと思います。



完成した五輪マーク



総括施設長 佐々木

■秋の深まりを感じる11月。衆議院選挙は、自民党の圧勝に終わったが小選挙区落選で幹事長交替を余儀なくされた。その中で新幹事長が「信なくして立たず」と意気込みを話していたことに違和感を覚えた。■正確には「民信なくば立たず」という論語からくる格言。孔子が弟子から、政治において大切なことを聞かれた際に、「軍備・食料・民衆の信頼」の三つを挙げ、その中で強いて捨てられるものはと問われ、最初に「軍備」、次に「食料」を捨て、「民衆の信頼」だけは何があっても捨ててはいけぬと答えたことにある。■「信頼」という響きは良いが疑惑の中にある政治家が使うと違和感が残る。この格言は、国民からリーダーに突き付けられる言葉と捉え、先に自分の襟を正すことが大事といえる。■この広報の発行時には、町長選挙の結果も出ている。選ばれたリーダーには「町民に信頼される行政」を期待し、目の前の冬支度に勤しむ。

# 夜間想定で避難訓練

ぶなの園では年二回の避難訓練を実施しており、10月14日には夜間の火災発生を想定した訓練を行いました。実際の状況に合わせて、初めは「夜勤者」のゼッケンを着けた2名のみで避難誘導を開始。10分後から徐々に職員や地域住民が援助に加わる設定で、避難場所とした南側の車庫に利用者の皆さんを誘導しました。今回は西和賀町より折りたたみ式のテントや簡易ベッドを借用し、負傷者の搬送や救護訓練も実施。このような



緊張感を持って誘導、避難



消防署員の総評を聞く利用者と職員

本格的な総合訓練はなかなか実施できず貴重です。消防署員の方々からは、改善や検討を要する部分のご指摘もありました。明日起こるかもしれない災害にしっかりと備えてまいります。

## 社会福祉法人やすらぎ会

# 事例研究発表会

二年ぶりとなる「やすらぎ会事例研究発表会」が、10月22日に開催されました。業務における実践事例を発表するには、しっかりと振り返り、分析し、成果や課題をまとめなければいけません。発表の準備をすること自体が有意義な内部研修と言えます。今回は各課から合計6組の参加があり、10分間の時間制限の中で、それぞれ写真や動画を使用するなど表現方法を工夫しながらの発表。町健康福祉課長、町社協事務局長のお二人の審査により最優秀賞、優秀賞が選定され、それぞれ輝かしいトロフィーと副賞を理事長より授与されました。参加職員は互いに他事業所の取り組みや成果を学び合い、刺激を受けたこととします。これを今後のサービ

| 参加チーム名 (所属)            | 発表テーマ                               | 結果    |
|------------------------|-------------------------------------|-------|
| 1.SiziU(シジュー) (在宅福祉課)  | 『ヘルパー×自宅入浴』<br>～われ家の湯さ入りで～          | (^^)/ |
| 2.チームSIGNAL (施設福祉課)    | 『口腔ケアは大切??』                         | (^^)/ |
| 3.Going My Way (施設福祉課) | 『食形態について』<br>～住民のためのよりよい食事の提供をめざして～ | (^^)/ |
| 4.チームCCB (かたくりの園)      | 『職員の為は利用者の為である』<br>～休憩時間を考えてみた～     | 🏆     |
| 5.ネーツミヌ (施設福祉課)        | 『永続的に外国人技能実習生を受け入れていくために』           | 👑     |
| 6.Seven stars (在宅福祉課)  | 『いきいきプラザ』<br>～青春の輝きをもう一度～           | (^^)/ |

※👑…最優秀賞 🏆…優秀賞 (^^)/…参加賞

提供に活かしていくことこそが大事です。



各チームとも発表方法を工夫して

あたたかい善意を頂戴し厚くお礼申しあげます

令和3年9月1日～10月31日



【ご寄付】

・佐々木美代子 様

【ご寄贈】

・藤田重信 様  
 ・西和賀町婦人連絡協議会 様  
 ・沢内地区教育振興会 志賀来実践班 様

【ボランティア等】

・沢内地区保育所の皆様

秋のホーム喫茶。コーヒーのお供にはモンブランや栗の甘露煮、ぶどうなど季節感のあるメニューがいっぱい。そしてステージの壁には、職員が心を込めて創作した色鮮やかな紅葉が風に揺られておりました。屋内でも透き通った秋の空気を感じられるような午後のひとときでした。



あしあと

【9月】

6日 コロナ対策本部会議  
 7日 出張理容  
 13日 出張理容  
 かたくり敬老会 (14日まで)  
 14日 入所検討委員会  
 15日 広報やすらぎ発行  
 16日 住民の健康を祝う集い  
 24日 秋の彼岸法要  
 27日 コロナ対策本部会議  
 29日 理事会

法人の主な動き

【10月】

1日 秋のホーム喫茶  
 5日 出張理容  
 6日 特養第三者委員現場評価  
 8日 入所検討委員会  
 11日 コロナ対策本部会議  
 14日 総合避難訓練  
 20日 支援ハウス入居者説明会  
 22日 事例研究発表会  
 26日 コロナ対策本部会議  
 27日 そばの日  
 28日 衆院選挙不在者投票  
 29日 在宅第三者委員現場評価  
 法人内部監査

やすらぎ会ホームページ  
 最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<http://yasuragikai.com/>

編集後記

コロナの新規感染者数が激減したとは言え、どの程度対策を緩和してよいものか悩ましい毎日です。新たな生活スタイルが定着しつつあり、元に戻す必要がない部分もありそう。『休日には自宅で家族と過ごす』。そろそろ緩和できないものか…。悩ましいところです。

やすらぎ会広報委員会

猿橋 香苗 為田真太郎  
 高橋知英子 丹波 りか  
 高橋 涉

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室  
 西和賀町沢内字太田2地割135番地  
 電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317  
 E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園  
 西和賀町沢内字大野17地割140番地1  
 電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389